

平成28年度 感染管理スキルアップ研修会がスタート



本研修会は、宮崎県内の安全な医療の実現のために、感染管理に関するより専門的な知識及び技術を修得し、チームリーダーとして自施設の医療関連感染の予防と管理に貢献できることを目的として実施しています。

看護師経験5年以上、リンクナース等の任にあたり施設からの推薦を受けた26名が参加しています。

研修会の様子



講義



感染管理の最新の知見について、根拠を踏まえて学修しています。また、医療現場で直面する感染症事例を用いたグループワーク等を実施しています。所属施設の感染管理の質向上に向けて、どのように看護の専門性を発揮しながら課題に取り組んでいくのか、検討していきます。

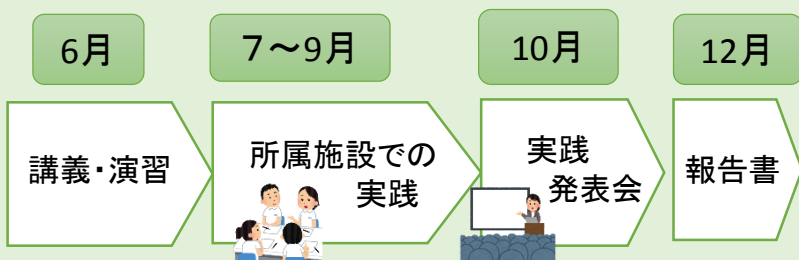
演習

実践モデルとなれるよう、感染拡大予防を意識してPPEの着脱を再確認！
感染性胃腸炎（ノロウイルス）の吐物処理演習も実施しました。



<N95マスクのフィットテスト>
感染から自分自身を守ることも重要

今後のスケジュール



修了証書

講義・演習で得た学びを活かし、各所属施設の感染管理の課題に、取り組んでいきます。10月に、それらの実践報告会を実施します。

参加者の意見より

- ・グループワークでは、他施設の参加者と感染管理の実践上の悩みや取組などの情報交換ができて良かった。
- ・知識を再確認する必要性に気づいた。得た知識を現場スタッフに伝えたいと思った。
- ・宮崎の病院スタッフが一丸となり感染に取り組めるとすばらしいと感じた。
- ・標準予防策の演習では、自分では気づかない点を指摘してもらえて良かった。現場での教育に活かしたいと思った。
- ・現在実践しているノロウイルスの対応について、所属施設の改善点を振り返る機会となった。

